

東アジアセミナー

二つのことば・二つのこころ

——植民二世、森崎和江から考える日韓関係の未来

講師 **松井 理恵**氏 (北星学園大学 非常勤講師)

日本の基幹エネルギーが石炭から石油へと移り変わろうとしていた時代、筑豊へ移り住み、炭鉱の生活と深く関わりながら文筆活動を展開した森崎和江は『サークル村』の中心メンバーの一人として、また日本の先駆的なフェミニストとして知られている。日韓国交正常化50年を迎えた今、彼女の原点ともいえる植民二世としての経験や思想に焦点を当て、これからの日韓関係について考えてみたい。



「慶州は母の呼び声」

森崎和江著

日時 2015年9月28日(月) 18:15～

会場 メディア・コミュニケーション研究院 608教室

主催：北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター

問い合わせ：東アジアメディア研究センター

Tel : 011-706-5143 / e-mail : eastasian2@imc.hokudai.ac.jp (芳賀)